



針生側での七ヶ岳山開き再開を

町長＝針生区や関係団体と協議し検討

問

平成27年の関東東北豪雨災害により林道などが被害を受け、針生側での七ヶ岳山開きはできず、館岩側で実施されています。

今年はその工事も終え、登山ができるようになりましたが、館岩側での開催でした。

今後、針生側でも開催すべきでは。

町長

復旧作業が完了し、針生側での登山も可能となりましたが、黒森沢登山口付近の駐車スペースが少なく道路も狭いなど登山者の安全のため、針生側での山開きは見合わせました。

今後は、田島地区山岳整備事業を委託している南会津町観光物産協会や、地元針生区や関係団体と協議し、山開き行事開催の有無について検討します。



七ヶ岳山開きのようす（針生区内 平成27年6月21日撮影）

「んだべえカード」で町の活性化を

町長＝商工会など関係団体と協議

問

下郷町では、プレミアム商品券をICカード化した「しもごろーカード」を本年7月からスタートしています。

加盟店に端末を置き、ICカードをかざすだけで会計処理ができるシステムで町内商店の売り上げも増加し、さまざまな効果が出ていると聞きます。

本町もICカード「んだべえカード」で町を活性化しては。

町長

その事業は、下郷町商工会が主体で取り組んでいます。

本町でも地域経済の活性化は喫緊の課題ですが、本町ではスタンブ会がシール形式の事業を行っており、そのスタンプ会との調整や、導人に係る財政負担や将来的な事業運営の見通しなどの調査研究が必要と考えます。

町としては、消費者や商工業者などの意向を踏まえ、地域のニーズに合った施策となるのか、商工会や関係団体と協議してまいります。

その他の質問

・定住ガイドブックへの期待と活用は